

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和7年2月25日(2025.2.25)

【公開番号】特開2024-159831(P2024-159831A)

【公開日】令和6年11月8日(2024.11.8)

【年通号数】公開公報(特許)2024-209

【出願番号】特願2024-138429(P2024-138429)

【国際特許分類】

G 07 G 1/12 (2006.01)

10

【F I】

G 07 G 1/12 3 2 1 E

G 07 G 1/12 3 2 1 K

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月14日(2025.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な切替手段を備えた商品販売データ処理装置であって、

前記切替手段は、

他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第1の切替手段と、

自装置の指示により自装置のモードを切替える第2の切替手段と、

備え、

前記第1の切替手段は、他の装置から登録データが送信されたことによりモードを切替え、  
30

前記第2の切替手段は、店員によるモード移行操作によりモードを切替える、  
ことを特徴とする商品販売データ処理装置。

【請求項2】

前記第1の切替手段は、登録データを用いて精算処理を実行する前に、モードを切り替える、

ことを特徴とする請求項1に記載の商品販売データ処理装置。

【請求項3】

前記第1の切替手段は、自装置に登録データが記憶されている場合にはモードの切替えを禁止する、

ことを特徴とする請求項1に記載の商品販売データ処理装置。

【請求項4】

複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な商品販売データ処理装置として、コンピュータを機能させるプログラムであって、

前記コンピュータを、

他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第1の切替手段、

自装置の指示により自装置のモードを切替える第2の切替手段、

として機能させ、

前記第1の切替手段は、他の装置から登録データが送信されたことによりモードを切替

40

50

え、

前記第2の切替手段は、店員によるモード移行操作によりモードを切替える、ことを特徴とするプログラム。

10

20

30

40

50